



2026年5月11日

報道関係者各位

慶應義塾大学

## ＜慶應義塾大学主催＞1976年の創設から半世紀の歴史を刻む 第51回小泉信三賞全国高校生小論文コンテストのお知らせ 2026年8月24日（月）17時 エントリー締切

慶應義塾大学では第51回となる「小泉信三賞全国高校生小論文コンテスト」を開催いたします。本コンテストは、1933年から13年余、慶應義塾長を務めた小泉信三博士の没後10年を記念し1976年に始まりました。卓越した研究者・教育者であり、優れた文筆家でもあった小泉博士の人格と業績を後世に伝え、青少年の文章表現能力の向上に寄与することを目的としています。

若者の文章能力の欠如が指摘される昨今ですが、本コンテストは6,000～8,000字の長文で論旨のはっきりした「小論文」を募集するもので、毎年、全国から多数の応募があり、質の高い作品が寄せられています。

つきましては、本年も、より多くの高校生や保護者、高校教諭の方々にコンテストの主旨を広め、多数のご応募をいただけるよう、本コンテストのご紹介をお願い申し上げます。

なお、小論文にチャレンジしたい高校生に向けて、書き方のポイントやヒントを紹介する応援動画を慶應義塾ウェブサイトで公開しております。

### 小論文コンテスト募集要領

＜小論文課題＞（次の6つの課題から1つを選択）

1. AIの光と影
2. 福澤諭吉の実学と現代
3. グローバル化と日本の制度
4. 努力
5. エンパシーとシンパシー
6. 自由課題（関心を持っている事柄や問題について、自由に課題を設定してください）

単なる私見ではなく何らかの裏付けや主張があり、論旨がはっきりしている「小論文」を募集します。

＜応募資格＞

全国の高等学校に在学中の生徒（締切日時点）

（高等専門学校、中等教育学校、海外の学校等については、高等学校に相当する学年に在学する生徒）

※海外の学校等では学事日程が国内と異なる場合がありますので、締切日時点でのご自身の高校在籍状況についてご注意ください。

ご不明点がありましたら事前にお問い合わせください。

＜応募要領＞

慶應義塾ウェブサイト内の募集要項をよく読み、応募してください。

慶應義塾ウェブサイト内（<https://www.keio.ac.jp/ja/about/engagement/tradition/koizumi-contest/>）の応募フォームから、エントリーおよび作品の提出を行ってください。応募フォームは6

月中旬にオープン予定です。  
最新の情報は上記慶應義塾ウェブサイトをご確認ください。

<執筆要領>

規定字数：6,000字以上8,000字以内（参考文献リストや添付資料は字数に数えません。）  
※詳細は慶應義塾ウェブサイトで必ず確認してください。

<締切日>

2026年8月24日（月）17時までに応募フォームより作品を送信してください。

<賞>

小泉信三賞 1名（賞状、副賞 15万円、記念品）  
同 次席 1名（賞状、副賞 8万円、記念品）  
同 佳作 3名（賞状、副賞 3万円、記念品）

<審査委員>（五十音順）

小川原正道（慶應義塾大学 法学部教授）  
恋田 知子（慶應義塾大学 文学部教授）  
白塚 重典（慶應義塾大学 経済学部教授）  
谷口 和弘（慶應義塾大学 商学部教授）  
早川 浩（株式会社早川書房 代表取締役会長）  
町田 智子（公益財団法人文字・活字文化推進機構 専務理事）

<審査結果発表>

2026年12月1日（火）に慶應義塾機関誌『三田評論』12月号誌上および慶應義塾ウェブサイトにて発表、同時に応募者全員に書面で通知します。入賞作品は『三田評論』1月号（2027年1月発行）および慶應義塾ウェブサイトに掲載を予定しています。

<授賞式>

2027年1月10日（日） 慶應義塾大学三田キャンパス（第192回福澤先生誕生記念会 会場）（予定）

<問い合わせ先>

慶應義塾広報室 「小論文コンテスト」係  
TEL：03-5427-1541 E-mail：[koizumi-contest@adst.keio.ac.jp](mailto:koizumi-contest@adst.keio.ac.jp)

**小泉信三（こいずみしんぞう）について**

1888（明治21）年東京生まれ。普通部から慶應義塾に学び、1933（昭和8）年に慶應義塾長に就任し、以来13年余の長期にわたり塾長を務めました。1949（昭和24）年、東宮御教育常時参与に任ぜられ、その後、1959（昭和34）年、文化勲章を受章しました。

学生時代はテニス部に所属したスポーツマンで、平生好んで口にした「練習ハ不可能ヲ可能ニス」という言葉は広くスポーツをする人たちの座右の銘となっています。著書に『青年小泉信三の日記』、『ペンは剣よりも強し』などがあります。

\*本資料は、各社学芸部・文化部、イベント欄担当などに送付させていただいております。

本発表資料のお問い合わせ先 慶應義塾広報室 増田・宮崎

TEL：03-5427-1541 FAX：03-5441-7640 Email：[m-pr@adst.keio.ac.jp](mailto:m-pr@adst.keio.ac.jp)